

プレアワード ②外部資金情報収集	初級
業績指標	
以下の条件の実績と経験を有する。	
①責任性 □担当者として対応した。	
②複雑性 以下のいずれかを上司の指導の下で実行した実績／経験を有する(結果への寄与度 10%以上)。 □1. 各省庁, FA, 財団等の公募情報を, インターネット等を通じて随時入手し, 募集内容, 対象や要件, 背景となる政策動向等を分析して, 説明会の開催等を通して適切に研究者へ伝えることができた。 □2. 次年度の概算要求を基に, 新規の公募一覧を作成し, 事前に関係者に報告することができた。	
③重要性	
④学内外貢献 以下のいずれかに相当する実績／経験を有する。 □1. 事務, 研究者からの質問に対して適切な回答／助言を行った。 □2. 自己の担当業務のマニュアル化を行った。	
⑤その他	
業務遂行能力指標	
以下の条件の能力を有する。	
①事業 □所属大学における研究戦略の中での自己業務の位置づけを理解している。	
②知識 □1. 外部資金情報収集関連業務に必要な国内外の情報源(各省庁・FA・財団等の公募情報)を知っており, 個々の外部資金の政策的・科学的背景, ルールの初歩的な事項を理解している。 □2. 担当業務に関連する主要な学内の方針(ポリシー)・学内手続き(情報提供・伝達方法等)を理解している。 □3. 公募要領等に記載される外部資金に関わる遵守すべき法律(例: 補助金適正化法), 規則, 契約内容等の初歩的な事項を理解している。 □4. 研究の適正な実施に関する諸規定(コンプライアンス, 科学者・生命倫理, 安全衛生, 利益相反等)の初歩的な事項を理解している。	
③実務 □1. 情報収集に関する実務(例: 各研究者の外部資金獲得状況, 研究のステージ, 各外部資金の採択状況等)の初歩的な事項(例: 実務全体の 20~30%程度)を理解している。 □2. 前記1. に関連する業務上の課題を発見し, 上司の指導の下でその課題を解決することができる。 □3. 年間を通じた外部資金の公募スケジュールを把握し, 関係者に事前又は公募直後に情報を伝達できる。 □4. 多くの外部資金情報を整理・分析し, 適切な形で情報を伝達することができる。 □5. 研究者, あるいは研究コミュニティとトラブルがあった場合, 上級・中級 URA や関係者に報告・相談し, 適切な対処ができる。	
④語学 □英語の情報(例: 諸外国の競争的資金公募情報)を最低限の範囲で理解することができる。	
⑤対人 □1. 関係者(例: 省庁, 学内関係者, FA, 企業)から円滑に情報収集ができる。 □2. 関係者に説明(例: 公募の特徴の説明)を正しくすることができる。 □3. 関係者との間で信頼関係を確立し, 連携・協働できる。 □4. 関係者との間で円滑なコミュニケーションをとることができる。	

⑥その他

- 複数の外部資金の公募開始、締め切りのスケジュールを把握し、適切に業務を遂行できる。

プレアワード ②外部資金情報収集	中級
業績指標	
以下の条件の実績と経験を有する。	
①責任性 <input type="checkbox"/> 主担当者として対応した。	
②複雑性 以下のいくつかを自律的に、複数回実行した実績／経験を有する(結果への寄与度 30%以上)。 <input type="checkbox"/> 1. 各省庁・FA・財団等の公募情報をインターネットや関係者へのヒアリング等を通じて随時入手し、募集内容、対象や要件、背景となる政策動向等を分析し、説明会の開催等を通して適切に研究者へ伝えることができた。 <input type="checkbox"/> 2. 次年度の概算要求を基に、新規の公募一覧を作成し、事前に関係者に報告することができた。	
③重要性 以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。 <input type="checkbox"/> 1. 効果が実際に確認された(例:外部資金情報を基に、実際に外部資金が獲得された等)。 <input type="checkbox"/> 2. 情報収集の結果、関係者らが早期に外部資金申請準備に入ることができた。 <input type="checkbox"/> 3. 今まで申請対象として考慮されていなかった外部資金に申請できるようになった。 <input type="checkbox"/> 4. 外部資金情報の提供をきっかけに、企業との共同研究計画が進んだ。	
④学内外貢献 以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。 <input type="checkbox"/> 1. 後輩(例:レベル初級)に対する育成指導／助言を行った。 <input type="checkbox"/> 2. 執行部、研究者からの質問に対して適切な回答／助言を行った。	
⑤その他	
業務遂行能力指標	
以下の条件の能力を有する。	
①事業 <input type="checkbox"/> 1. 自己の業務の所属大学における研究戦略の中での位置づけ(政策、他大学動向の把握を含む)を理解し、他者(上司、関係部署、研究者等を含む)へ説明することができる。 <input type="checkbox"/> 2. 担当業務に関連する主要な学内の方針(ポリシー)・学内手続きを理解している。	
②知識 <input type="checkbox"/> 1. 情報収集関連業務に必要な国内外の情報源(各省庁・FA・財団等の公募情報)を知っており、個々の外部資金の政策的・科学的背景、ルールを理解している。 <input type="checkbox"/> 2. 担当業務に関連する主要な学内の方針(ポリシー)・学内手続き(情報提供・伝達方法等)を理解している。 <input type="checkbox"/> 3. 前記1. 2. に関連する業務上の課題を発見し、解決することができる(他者との適切な連携を通じて解決できる場合を含む)。	
③実務 <input type="checkbox"/> 1. 情報収集に関する実務(例:各研究者の外部資金獲得状況、研究のステージ、各外部資金の採択状況等)の専門的事項(例:実務全体の60~70%程度)を理解している。 <input type="checkbox"/> 2. 前記1. に関連する業務上の課題を発見し、解決することができる(他者との適切な連携を通じて解決できる場合を含む)。 <input type="checkbox"/> 3. 年間を通した外部資金の公募スケジュールを把握し、関係者に事前又は公募直後に情報を伝達できる。 <input type="checkbox"/> 4. 多くの外部資金情報を整理・分析し、適切な形で情報を伝達することができる。 <input type="checkbox"/> 5. 研究者、あるいは研究コミュニティとトラブルがあった場合、上級 URA や関係者に報告・相談し、適切な対処ができる。	

④語学

- 1. 英語の情報(例: 諸外国の競争的資金公募情報)を概ね理解し, 説明することができる。
- 2. 必要に応じ, 海外 FA 等にお問い合わせができ, 英文メール等でやり取りができる。

⑤対人

- 1. 関係者(例: 学内関係者, 省庁, FA, 企業)から円滑に情報収集ができる。
- 2. 関係者に説明(例: 公募の特徴)を正しくすることができる。
- 3. 関係者の信頼を得て, 連携し, 協働できる。
- 4. 関係者との間で円滑なコミュニケーションをとることができる。

⑥その他

- 複数の外部資金の公募開始, 締め切りのスケジュールを把握し, 適切に業務を遂行できる。

プレアワード ②外部資金情報収集	上級
業績指標	
以下の条件の実績と経験を有する。	
①責任性 <input type="checkbox"/> 総括責任者として対応した。	
②複雑性 以下のいくつかのプロジェクト運営上の課題について、多角的な視点で様々な解決策の提案を複数回行った実績／経験を有する(結果への寄与度 50%以上)。 <input type="checkbox"/> 1. 各省庁・FA・財団等の公募情報をインターネットや関係者へのヒアリング等を通じて随時入手し、募集内容、対象や要件、背景となる政策動向等を分析して、説明会の開催等を通して適切に研究者へ伝えることができた。 <input type="checkbox"/> 2. 次年度の概算要求を基に、新規の公募一覧の作成を適切な時期に部下・後輩に指示し、事前に関係者に報告することができた。 <input type="checkbox"/> 3. 公募要項や Q&A で不明な点について、自己の経験に基づく適切な判断ができた。	
③重要性 以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。 <input type="checkbox"/> 1. 効果が実際に確認された(例:外部資金情報を基に、実際に外部資金が獲得された)。 <input type="checkbox"/> 2. 情報収集の結果、関係者らが早期に外部資金申請準備に入ることができた。 <input type="checkbox"/> 3. 今まで申請対象として考慮されていなかった外部資金に申請されるようになった。 <input type="checkbox"/> 4. 外部資金情報の提供をきっかけに、企業との共同研究計画が進んだ。 <input type="checkbox"/> 5. 他大学に先駆けて新規の外部資金情報を入力し、申請につなげることができた。	
④学内外貢献 以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。 <input type="checkbox"/> 1. 後輩(例:レベル初級・中級)に対する育成指導／助言を行った。 <input type="checkbox"/> 2. 執行部、研究者からの質問に対して適切な回答／助言を行った。	
⑤その他	
業務遂行能力指標	
以下の条件の能力を有する。	
①事業 <input type="checkbox"/> 1. 自己の所掌業務の所属大学における研究戦略の中での位置づけ(政策、他大学動向の把握を含む)を理解し、他者(上司、関係部署、研究者等を含む)へ説明することができる。 <input type="checkbox"/> 2. 所掌業務に関連する主要な学内の方針(ポリシー)・学内手続きを理解している。 <input type="checkbox"/> 3. 所掌業務上の課題を発見し、あるいはその課題に対して多角的な視点で様々な解決策の提案ができる。	
②知識 <input type="checkbox"/> 1. 情報収集関連業務に必要な国内外の情報源(各省庁・FA・財団等の公募情報)を知っており、個々の外部資金の政策的・科学的背景、ルールを理解し、研究提案者に提示することができる。 <input type="checkbox"/> 2. 担当業務に関連する主要な学内の方針(ポリシー)・学内手続き(情報提供・伝達方法等)を理解し、研究提案者に提示することができる。 <input type="checkbox"/> 3. 公募要領等に記載される外部資金に関わる遵守すべき法律(例:補助金適正化法)、規則、契約内容などを理解し、研究提案者に提示することができる。 <input type="checkbox"/> 4. 特定分野の専門知識を有し、プロジェクトに関わる科学技術の概要を理解している。又は、調査し、理解することができる。 <input type="checkbox"/> 5. プロジェクトに関連する大学、研究コミュニティ、産業界、社会の動向を概略理解している。又は、調査し、理解することができる。 <input type="checkbox"/> 6. 研究の適正な実施に関する諸規定等(コンプライアンス、科学者・生命倫理、安全衛生、利益相反など)を理解し、研究提案者に提示することができる。	

③実務

- 1. 情報収集に関する実務(例:各研究者の外部資金獲得状況,研究のステージ,各外部資金の採択状況等)の高度に専門的な事項(例:実務全体の90%程度)を理解している。
- 2. 前記1.に関連する業務上の課題を発見し,あるいはその課題に対して多角的な視点で様々な解決策の提案,解決することができる(他者との適切な連携を通じて解決できる場合を含む)。
- 3. 年間を通した外部資金の公募スケジュールを把握し,関係者に事前又は公募直後に情報を伝達できる。
- 4. 外部資金に関して学内外に情報収集のための人的ネットワークを有し,得られた情報を適切な形で伝達することができる。
- 5. 研究者,あるいは研究コミュニティとトラブルがあった場合,初級・中級 URA に指示して,主導的に対応することができる。

④語学

- 1. 英語の情報(例:諸外国の競争的資金公募情報)を正しく迅速に理解し,説明することができる。
- 2. 必要に応じ,海外 FA 等に問い合わせができ,英文メール等でやり取りができる。

⑤対人

- 1. 関係者(例:執行部を含む学内関係者,FA,監督官庁,企業)から円滑に情報収集ができる。
- 2. 関係者に説明(例:公募の特徴の説明)を正しくすることができる。
- 3. 関係者の信頼を得て,連携し,協働できる。
- 4. 関係者との間で円滑なコミュニケーションをとることができる。

⑥その他

- 複数の外部資金の公募開始,締め切りのスケジュールを把握し,適切に業務を遂行できる。